

を	可	武
探	能	道
る	性	の

武道と公共性

第169回

QOY合同会社代表

鈴木由香

いじめられっ子が 剣道に出会う

私は1971年、宮城県登米市トノに生まれました。小学4年生までは暗くて、運動も勉強もできない典型的ないじめられっ子でした。

5年生になり、学校の必修クラブの剣道クラブを履修、週1回習うことになりました。これが私と剣道の出会いです。

叔母の福田京子が中学校の保健体育の教員で剣道部の顧問、従兄弟いとこも剣道を習っていたので剣道は身近なものでした。竹刀しなひを買ってもらい、嬉うれしくて、次のクラブが待ち遠しくて毎日素振りを始めました。

6年生の春、近所に住んでいる氏家長人先生（国士舘大学元教授の氏家道男みちの範士八段の父）が私の素振りを見て、「あの子は筋がいいから本格的に剣道をやらせてはどうか？」と父に提言してください